

利根英法記念

邦楽 コンクール



大いなる才能を期待されながら夭折した利根英法氏
その邦楽に対する熱い遺志を受け継ぎ、品格のある新しい感性を
秘めた人材を発掘し、支援いたします

第3回 古典「箏曲地唄」

中学生までの部・一般の部／箏・三絃・尺八・胡弓の個別審査(助演あり)、あるいは合奏審査

募集期間 2016年8月1日(月)～2016年8月31日(水)

本選日 2017年1月8日(日) 浜離宮朝日ホール(東京)

主催 一般社団法人利根英法基金 **協力** 大日本家庭音楽会 邦楽ジャーナル

後援 全国邦楽器商工業組合連合会 東京邦楽器商工業協同組合 NPO全国邦楽合奏協会

主管 利根英法記念邦楽コンクール実行委員会

募集概要 ※詳細はホームページの募集要項をご確認ください。

設立趣旨	大いなる才能を期待されながら夭折した利根英法氏。その邦楽に対する熱い遺志を受け継ぎ、品格のある新しい時代感性を秘めた人材を発掘すべくこのコンクールを創設しました。
応募資格	<中学生までの部> 中学校在学以下の年齢(本選出場時) <一般の部> 40才未満(本選出場時)
選曲	江戸期～明治期迄の作品で一般的に古典曲として扱われるもの。 宮城道雄作品、中能島欣一作品は含めません。但し、古典の原曲に手付けされた箏の手や、三絃替手などは近年の手付であっても審査対象とします。
助演について	・助演者についても本選出場時に40才未満とします。 ・助演者が演奏する楽器は邦楽器のみとします。 ・応募者は他の応募者の助演者として出演しても構いません。但し、助演は両部門含め1曲までとします。
審査規定	・箏、または地唄箏曲で用いる三絃を必ず含むこと。 ・三曲合奏での尺八や胡弓も審査対象とします。 ・合奏で複数人を審査対象とする応募も可とします。 ・応募に助演者が居る場合は、応募者本人の演奏が審査対象です。

応募方法 次の1～5を準備、同封の上、コンクール事務局迄ご送付及びメールにてご一報下さい。

1 応募用紙	ホームページより応募用紙をダウンロードし、必要事項をご記入下さい。
2 写真付き 証明書の写し	生年月日がわかる証明書と顔写真(運転免許証やパスポートの写しでも可)を応募用紙に添付。 ※中学生までの部は学校名、学年がわかるものも添付する。 ※助演者も含む演奏者全員分の提出が必要です。
3 音源	演奏を録音した音源(中学生までの部:5分以内/一般の部:7分以内) ※音源の形式は、コンボやCDプレーヤーで再生できる音楽CD(オーディオCD)形式のCD-R。
4 楽譜	演奏箇所がわかるよう明記したスコアまたは全パートの楽譜。(公刊譜のコピーは不可) ※応募提出いただいた音源・楽譜は返却致しません。 また、演奏曲目・演奏箇所・演奏者は本選と同じとさせていただきます。
5 応募料	<中学生までの部> 無料 <一般の部> (審査対象者1名につき) 5,000円 ※応募料は応募用紙送付と同時に振込んで下さい。

《振込先》 ゆうちよ銀行 普通 [記号] 14300 [番号] 29234051
 ゆうちよ銀行 四三八店(ヨンサンハチ店) 普通 2923405
 [名義] 英法コンクール振興会(ヒデノリコンクールシンコウカイ)
 ※振込手数料はご負担ください。※お振込人名はコンクール応募申請者のお名前をご使用ください。

送付先/
問合せ先 「利根英法記念邦楽コンクール事務局」宛
 〒678-0021 兵庫県相生市赤坂2丁目15-24 ☎050(3706)0503/fax0791(22)5828
 ※「第3回応募用紙、音源、楽譜在中」と明記のこと。
 ※応募締切8月31日(水)到着分までを受付します。
 メールアドレス houcon@tone-hidenori.com ホームページ <http://houcon.tone-hidenori.com>

予選審査 2016年9月上旬、音源による予選審査を行い、本選出場者を決定。(両部門合わせて25組まで)
 予選審査の結果は応募申請者宛に通知。また当ホームページで公開します。

本選審査 本選日: 2017年1月8日(日) 会場: 浜離宮朝日ホール(東京都中央区築地5-3-2)
 演奏時間: 中学生までの部 5分以内/一般の部 7分以内

審査員 芦垣美穂、菊原光治、後藤すみ子、沢井一恵、善養寺恵介、
 (五十音順/敬称略) 萩岡松韻、深海さとみ、藤井泰和、宮下伸、山登松和

表彰 【中学生までの部】 最優秀賞 賞状/副賞 1組 【一般の部】 最優秀賞 賞状/賞金50万円 1組
 優秀賞 賞状/副賞 1組 優秀賞 賞状/賞金20万円 1組
 奨励賞 賞状/副賞 3組 奨励賞 賞状/賞金10万円 3組

演奏会派遣 最優秀賞(もしくは入賞)者には、基金の活動に賛同頂いた団体の演奏会やイベントでの演奏機会を提供
 します。尚、派遣に係る出演料、交通費や楽器運搬費、滞在費については基金が負担致します。